



給食に台湾からブントンの提供がありました

9月21日(木)の給食に台湾から市内の中学校に提供されたブントンが出されました。笠間中学校では、台北駐日経済文化代表處経済部次長の蔡淳瑩様をお迎えして交流給食を行いました。本校からは、生徒会本部役員と生徒会給食委員長、2年生代表が参加し、会食を行いました。生徒からは、台湾ブントンはすっきりした甘さでとてもおいしいとの感想が聞かれました。



生徒会役員選挙運動始まる

9月26日(火)に行われる生徒会役員選挙の立候補者と責任者が朝の選挙運動を始めました。昇降口前でタスキをかけて大きな声であいさつをしているので朝の雰囲気が明るくなっています。笠間中生の新しいリーダー達の活躍が楽しみです。



第5回「行動褒賞」の授与

9月13日(水)に第5回の行動褒賞の授与を行いました。2年4組の森下さんは、11日(月)の朝、昇降口前で忘れ物を届けに来た保護者と私のやり取りをみて、「私が届けましょうか。」と自主的に声をかけてくれました。さりげない申し出に保護者はとても感謝していました。笠間中生の善い行いを地域の方々に喜んでもらえるのは、本当に素晴らしいことです。



笠中生にすすめたい一冊の本⑩

今回は、ノーベル文学賞に輝いたヘミングウェイの永遠の傑作「老人と海」を紹介します。

84日間の不漁に見舞われた老漁師サンチアゴは、自らを慕う少年マノーリンに見送られ、ひとり小舟で海へ出た。やがてその釣り綱に、大物の手ごたえが。見たこともない巨大カジキと数日間の死闘を繰り広げた老人に、海はさらなる試練を課す・・・。

自然の脅威と峻厳さに翻弄されながらも、決して屈することのない人間の精神を見事に描き切っています。老人とカジキの駆け引きだけでなく、老人と少年とのお互いを思いやるやりとりが、心にしみみます。

私は、中学2年生の夏にこの本を読み、感想文を書きました。その後、何回か読み返しましたが、その度ごとに「人間は負けるようにはできちゃいない」と勇気づけてくれる一冊です。

※このコーナーで紹介した本は、図書室に置いてあります。

